

鈴木商店調査書「日沙^{にっさ}商会サラワック農場」（原書 P40～41）

所在地 印度ボルネオ島クーチン

サマラハン護謨園

同 七哩園

本農場は元依岡^{よりおかしょうすけ}省輔氏実兄の経営なりし護謨栽培事業にして、四年前鈴木商店の経営に移りしものなり。投資額約四拾萬円に達し、サマラハン園は面積二千エーカーにして植付員数約二十万本を算し、明七年度より毎年二万本位宛護謨を採取し、着手後十ヶ年位にして投資額全部を回収し、尔後^{しご}は単に経費を支出するのみにして、他は悉^{ことごと}く純益となる計算なるが如し。

七哩園はサマラハン園より七哩^{マイル}の位置にあるを以て七哩園と命名せしものにして其面積僅かに百エーカーに過ぎず、且つ未だ採取までに至らずと云ふ。蓋し、同地護謨園は前途益々有望なるものなりと聞く。